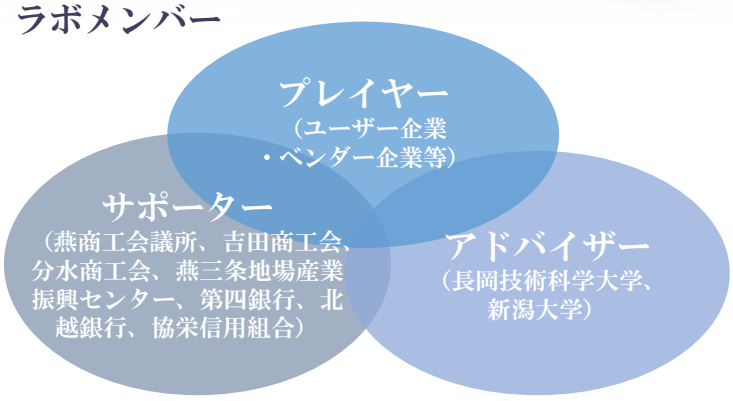
燕市IoT推進ラボ

燕市では、工業や農業といった「ものづくり」に携わる企業の生産性向上や技術高度化を図るため、産学官金によるネットワーク型組織「燕市IoT推進ラボ」を設立します。
ラボでは、IoTを始めとした最新技術の動向や活用事例等の情報共有、産学官金によるネットワークづくりに取り組むとともに、市内における先進的なプロジェクトを推進し、未来（次世代）に向けた価値を創造するものづくり産地を目指します。

ラボメンバー



※ ユーザー企業：IoT等、最新技術に興味のある、または活用している企業
ベンダー企業：システム、ノウハウを提供する企業

〈ラボの役割〉
生産性向上や技術の高度化に向けたセミナー開催、実証実験による意識啓発、共用クラウド開発、運用による基盤構築に取り組む

〈ラボの取り組み〉
- 全体会議、検討会議
- (仮称)燕版共用クラウド
- IoT活用事例セミナー
- 農業先進技術セミナー
- IoTセンシング技術研究会(事務局：地場産業振興センター)

〈ラボメンバーには…〉
☑ IoTを始めとした最新技術に関する情報を随時提供
☑ アドバイザー・サポーターによる個別相談の実施
☑ ラボ関連団体への橋渡しを行います

企業の先進的な取り組みと課題

すでにIoTなどの活用に取り組んでいる市内企業では、紙媒体による伝票やメモ、口伝えによる記録などのアナログな情報を、システム導入によりデジタル化するよう進める動きがあります。

アナログな情報
・紙媒体の伝票やメモ
・口伝えの情報など

→ システム導入
・受注情報や工程情報などをシステムへ登録

→ 工程進捗、日程管理、作業実績などの「見える化」・データの蓄積が可能

→ さらには…
センシング（データの収集と計測・数値化）により稼働状況や工程進捗、在庫状況などを即座にデータ化することも可能

一方で、先進的に取り組む企業同士の間でも、取り引きの際には、せっかくデジタル化したデータを受発注書等の紙媒体でやり取りするといった、作業の手間も発生しています。

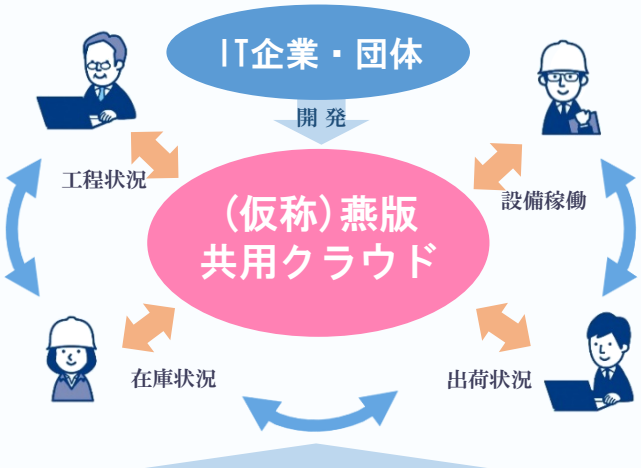
（仮称）燕版共用クラウド

燕市は、企業で一社完結で製品を供給するより、サプライチェーンにより製品を供給することが多い地域です。
そうした地域の特性を背景に、市では生産性向上や技術の高度化に向けたIoT等活用の第一歩として、各社で蓄積したデータを格納するための「燕版共用クラウド」を構築し、様々な情報データを蓄積し、企業間取引での活用を目指します。

初年度
データの準備が整った企業同士が受け渡しを行うための必用最低限の仕様で構築を開始

→ **2～3年目**
一定数の企業データを格納、かつ各社のニーズに合わせたバージョンアップを段階的に行う

→ **さらには…**
先進企業に合わせてセンシングによる稼働・工程・在庫把握・携帯端末による遠隔操作・AIによる自動操作等に取り組む



大学（アドバイザー）
・連携・助言

支援機関（サポーター）
・情報共有・技術支援・経営相談

新潟県燕市（事務局）
・セミナー開催、共用クラウド開発・運用、関係機関との調整など

〈市が共用クラウドを構築することのメリット〉
☑ 信頼性の確保
☑ 企業の初期導入コスト削減
☑ 産地全体における企業間取引のデジタル化推進

問合せ先（事務局）
燕市役所産業振興部商工振興課ブランド推進係
〒959-0295　新潟県燕市吉田西太田1934番地
TEL　0256-77-8289　FAX　0256-77-8306
E-mail　iotlab@city.tsubame.lg.jp

プレイヤー企業募集中！！
公式WEBサイトから申請もしくは裏面加入申込書に記入の上、事務局までご提出ください。

◀ 燕市公式HP

燕市IoT推進ラボ　ラボメンバー加入申込書

※ラボメンバーには、IoTを始めとした最新技術に関する情報を随時提供するほか、必要に応じてアドバイザー・サポーターによる個別相談の実施や、ラボ関連団体への橋渡し等を行います。
なお、加入申込書に記入された情報は、ラボの取組みにおいて必要な場合に限り活用します。

企業情報

※必須　※名刺添付で代用可

区分 【公開】	プレイヤー	中区分 【公開】	□ ユーザー企業（IoTを始めとした最新技術に興味のある／活用している企業） □ ベンダー企業（IoTを始めとした最新技術、ノウハウを提供する企業） □ 農業関係（個人農家、農業法人、各種農業団体） □ その他（自治体、各種産業団体、その他の個人・企業・団体）
企業名 【公開】		所在地 【公開】	都道府県　　市区町村　　号
小区分 （事業概要）	例）金属製バルブの製造販売、位置情報アプリの開発等		

担当情報（連絡先）

※必須　※名刺添付で代用可　※2人目以降は、備考欄に記入

部署名		役職名		氏名	
TEL	－　　－	FAX	－　　－	E-mail	@

IoT等活用情報

※必須

活用状況	□ 興味あり　□ 検討中　□ 開発中　□ 活用・提供中
活用状況詳細	例）社内情報の完全電子化、製造・物流ラインの見える化等

ラボ加入情報

ラボを知ったきっかけ	例）市からの紹介、会議所からの会議所ニュース等
希望する支援	□ 情報収集・発信　□ 人材育成・派遣　□ 資金援助　□ ユーザー・ベンダー企業とのマッチング
支援詳細 （その他支援）	例）AIに関するセミナー、日帰りの体験型研修等

（仮称）燕版共用クラウド活用情報

※（仮称）燕版共用クラウドとは、各企業でデータを格納したり、企業間でそのデータを活用したりするためのクラウドです

活用予定	□ 興味あり　□ 検討中　□ 活用・提供したい　□ 活用・提供しない
希望する機能	□ データベース □ 社内の「見える化」 □ 他社との「見える化」　□ 遠隔操作　□ 自動操作
機能詳細 （その他機能）	例）自動見積システム、スマホによる生産管理システム等

備　考

例）企業名は公開不可等

燕市IoT推進ラボ（事務局：燕市 産業振興部 商工振興課 ブランド推進係）行

FAX　0256-77-8306／Email　iotlab@city.tsubame.lg.jp